

たかあき かつまた 孝明 です！



昭和51年4月7日生まれ（35歳）
出身 沼津市
住所 沼津市花園町
家族 父親（沼津市出身）
母親（伊豆市出身：修善寺）
妻・長男・長女

経 歴

〔学歴〕

しょうえい幼稚園
沼津市立門池小・門池中 卒業
静岡県立沼津東高校 卒業
学習院大学経済学部 卒業
慶應義塾大学大学院経営管理研究科 卒業
（経営学修士：MBA取得）

〔職歴〕

平成12年4月 スルガ銀行株式会社入社
財団法人企業経営研究所 研究員
（地域経済産業分析）
経営企画部 人事担当マネージャー
平成22年12月 スルガ銀行株式会社退職
平成23年1月 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部 支部長

— お願い！！ —



ポスターを貼らせてください！
田んぼ・畑・駐車場・庭先等どこでも
かまいません。第6選挙区支部までご
連絡ください！

いま、自民党が熱い！自民党員を大募集中！！

自民党に入党して、党員として自民党そしてかつまた孝明を支えてください！

入党資格

- ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・ 他の政党の党籍を持たない方

党 費：一般党員 年額4,000円、家族党員 年額2,000円

申し込み方法

- ・ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部までご連絡ください。電話、eメール、直接お越し
いただいても結構です。



通信

— 第 5 号 —

自民党衆議院静岡県第6選挙区支部
410-0048 沼津市新宿町 16-5 まるやビル 1-B
電話：055 (922) 5526 FAX：055 (922) 5527
eメール：jimin@t-katsumata.com

静岡6区【沼津・伊東・熱海・下田・伊豆・伊豆の国
(旧韭山・大仁)・賀茂郡・駿東郡(長泉・清水)】

ボランティア大募集（6区支部まで連絡下さい）
まるかつ通信の企画・配布・街頭演説サポート・ポ
スター貼りなどなど、楽しい仲間と共に！

自民党 衆議院 静岡県第6選挙区支部支部長

たかあき

かつまた 孝明氏

の「コトの本質」

～本質を理解し解決することが政治！～



政治にまっすぐ！！

政策の本質が見えない。

2009年の総選挙によって誕生した民主党政権は、その選挙で信じられないほどのバラマキ政策をマニフェストに列挙した。

代表的なものとして、当初、子供一人当たり月額2万6千円を支給するとされた「子ども手当」。支給額は、マニフェストに反して月額1万3千円であるが、そのほとんど（約4割）が貯蓄にまわってしまっている。

そもそも、この「子ども手当」の目的は、何なのだろうか。高齢化社会に向けた社会保障制度の構築には、少子化への歯止めが不可欠であり、その対策なのか。また、景気低迷からの脱却を図るための景気刺激策のつもりなのか。どちらにしても、失敗政策である。

政策とは、いったい何が問題で何を解決しなければいけないのかを様々な視点から検証したうえでの、その対応策ではなからうか。

例えば、少子化対策であったならば、なぜ子どもを生むことが困難なのか、何がネックなのか。仕事と出産・育児の両立が困難。晩婚化。出産・育児の費用負担など。こうした問題に対して、月額1万3千円の手当てが解決策になるとはとても思えない。

根本的な解決には、雇用問題（労働環境の抜本的な見直し）から保育施設の充実にいたるまで、その地域情勢を考慮して複合的に考えていく必要がある。

今の政権にはこうした、コトの本質を理解し、その問題点を解決しようとする能力が欠けているように思える。だから、すべてが行き当たりばったりの政治になってしまっている。

行き当たりばったりの政治を止めろ！

今回の大震災における原発事故の対応もしかりである。事故の原因と問題点をしっかりと理解した上で対応していないため、言うことが二転三転してしまう。「脱原発」の発言についても行き当たりばったりであった。

日本の電力の3割弱が原発に依存している現在、この約3割をどのように転換を図っていくのか。また、今後の電力政策を、短期的・長期的にどのようにしていくのかをしっかりと示す必要がある。

短期的には、この夏の電力不足をどのようにしのいでいくのか、工場経営者、旅館ホテル経営者など本当に死活問題である。長期的には、原発依存からの転換をしっかりと図っていくべく、実現可能な自然エネルギーや省エネ技術の革新が求められてくる。

こうした電力政策と経済成長に対してのビジョンも合わせて明示していく必要がある。

そのためにも、我々自民党は、コトの本質を理解し、知恵を出し合いながら解決策を構築していかなければならない。